

子育て活動 支援など要望 駿河区で知事広聴会



川勝平太知事と市民が直接、意見交換する広聴会がこのほど、静岡市駿河区のグランシップで行われた。市内で活躍する4氏が取り組みを発表し、知事に理解と支援を求め

静岡市内で活躍する市民が川勝平太知事と意見交換した広聴会。静岡市駿河区のグランシップ

た。

子育て支援NPO法人よしよしの末吉喜恵理事長は「子どもたちに静岡で生まれ育って良かったと思ってもらいたい」と語り、活動への県の後押しを期待した。若者の社会参画に取り組む若者エンパワメント委員会(YEPC)の水島滉大代表は「若者の力を信じてほ

しい」と若い世代が県政に参加する機会の提供を求めた。

市内でオリーブ生産と商品化に取り組むクレアファームの西村やす子社長は「県産オリーブを世界に売り込みたい」と強調し、ブランド化に向けて都内に発信基地を設けるよう

要望。知事は「食の都の拠点づくりを都内で本格的に進めたい」と応じた。

県指導林家で市林業研究会副会長の安池勘司さんは県産認証木材の振興を求め「本県発のモデル事業が実現すれば大きなうねりになる」と訴えた。